

## 船員保険保養施設の宿泊料金を見直した時の試算

## 及び料金値上げの考え方

## 1. 船員保険保養施設の宿泊料金を見直した時の試算

船員保険保養施設の宿泊料金を次のとおり見直した時の試算は別紙のとおりとなる。  
なお、収入には受託収益を含まない。

(1) 船保、一般とも1000円引き上げた時の試算 …… 別 表 1

(2) 各施設の近隣類似施設等の状況 …… 別 表 2

## 2. 料金値上げの考え方

## (1) 国内宿泊観光旅行について

平成19年度の観光白書によると、平成18年度の観光動向については、国民ひとり当たりの国内宿泊観光回数は前年比2.3%の減、同宿泊数は前年比4.2%の減となっている。

また、近年の宿泊観光回数、同宿泊数とも横ばい傾向にある。

## (2) 船員保険保養所等の宿泊料金について

近年の観光動向を反映し、民間等の宿泊料金が低めで推移している状況であり、現状では、特に一般利用者の船員保険保養所等の宿料金の優位性は小さくなっている。

また、船員保険被保険者の宿泊料金を大幅に引き上げることは、船員福祉の後退を印象づけかねない。

なお、船員保険保養所等では、平成18年度から、保健師を交えて健康をテーマとした食事への取り組みを開始しており、これまで実施してきている地元農産物等の積極的な活用などの取り組みと併せ、サービスの質の転換を図り、宿泊料金の競争力を有している施設については、所要の料金改定が可能と見込まれる。

## 減価償却費用及び税負担を考慮した場合の保養所等の平成18年度収支について(粗々の試算)

○船員保険福祉施設については、国が設置し、船員保険会にその運営を委託しており、土地建物等についての固定資産税等や、建物等の減価償却費用は各施設の支出として計上されていないことから、一定の条件によりこれらの費用を平成18年度決算ベースの支出に計上したと仮定した場合、以下のように推計される。

なお、収益には受託収益が含まれていない。

施設名	18年度決算(千円)		
	収入	支出	収支差
1 小樽船員保険健康福祉センター	292,496	306,035	▲ 13,539
2 長野船員保険健康福祉センター	278,827	273,252	5,575
3 船員保険総合福祉センター	475,293	444,358	30,935
4 福岡船員保険健康福祉センター	290,556	281,118	9,438
合 計	1,337,172	1,304,763	32,409



船保・一般とも1000円料金引き上げ		
収入	支出	収支差
308,018	306,035	1,983
295,379	273,252	22,127
497,544	444,358	53,186
304,529	281,118	23,411
1,405,470	1,304,763	100,707



減価償却及び税負担を考慮した場合(千円)		
収入	支出	収支差
308,018	312,879	▲ 4,861
295,379	288,017	7,362
497,544	479,921	17,623
304,529	298,130	6,399
1,405,470	1,378,947	26,523

1 稚内船員保険保養所	37,305	42,628	▲ 5,323
2 気仙沼船員保険保養所	45,405	52,472	▲ 7,067
3 鳴子船員保険保養所	114,792	123,271	▲ 8,479
4 三崎船員保険保養所	58,251	62,585	▲ 4,334
5 箱根船員保険保養所	113,688	120,684	▲ 6,996
6 焼津船員保険保養所	71,242	81,701	▲ 10,459
7 鳥取船員保険保養所	52,649	57,424	▲ 4,775
8 依山船員保険保養所	10,438	18,180	▲ 7,742
9 内子船員保険保養所	47,760	58,540	▲ 10,780
10 指宿船員保険保養所	19,561	28,713	▲ 9,152
合 計	571,091	646,198	▲ 75,107

42,116	42,628	▲ 512
51,745	52,472	▲ 727
127,885	123,271	4,614
65,474	62,585	2,889
124,604	120,684	3,920
80,796	81,701	▲ 905
58,923	57,424	1,499
12,027	18,180	▲ 6,153
52,787	58,540	▲ 5,753
22,523	28,713	▲ 6,190
638,880	646,198	▲ 7,318

42,116	44,053	▲ 1,937
51,745	56,225	▲ 4,480
127,885	127,852	33
65,474	67,213	▲ 1,739
124,604	124,197	407
80,796	84,280	▲ 3,484
58,923	60,037	▲ 1,114
12,027	19,092	▲ 7,065
52,787	61,530	▲ 8,743
22,523	30,360	▲ 7,837
638,880	674,839	▲ 35,959

減価償却費用及び税負担を考慮した場合の平成18年度収支(福祉センター)

《各施設の収入に船保・一般とも宿泊料金を1000円UPLした場合の収支》

(単位:千円)

施 設 名		A:収 入	G:支 出(減価償却&税込) (B+C+D+F)						H:当期余剰(A-G)	国有財産台帳 価格	時価換算額 (台帳価格×時 価換算率)
			B:支出 (決算)	C:減価償却費用	D:固定資産税相当 額(時価換算額× 税率)	E:法人税課税対 象余剰額(A-B -C-D)	F:法人税相当額 (E×税率)				
1	北海道船員保険 健康福祉センター	308,018	306,035	3,620	3,224	▲ 4,861	0	312,879	▲ 4,861	592,632	189,642
2	長野船員保険 健康福祉センター	295,379	273,252	5,523	5,244	11,360	3,998	288,016	7,363	1,170,439	374,540
3	船員保険 総合福祉センター	497,544	444,358	8,962	17,032	27,192	9,569	479,921	17,623	3,130,972	1,001,911
4	福岡船員保険 健康福祉センター	304,529	281,118	5,882	7,656	9,873	3,474	298,130	6,399	1,407,320	450,342
合 計		1,405,470	1,304,763	23,987	33,156	43,564	17,041	1,378,947	26,523	6,301,363	2,016,436

(注1) 固定資産税相当額を算出するための税率は長野を1.4%、それ以外を1.7%とし法人税相当額を算出するための税率は小樽を35.91%、それ以外を35.19%としている。

(注2) 時価換算率については、32%としている。

減価償却費用及び税負担を考慮した場合の平成18年度収支(保養所)

《受託収益を含まない各施設の収入に船保・一般とも宿泊料金を1000円UPLした場合の収支》

(単位:千円)

施 設 名		A:収 入	G:支 出(減価償却&税込) (B+C+D+F)					H:当期余剰(A －G)	国有財産台帳 価格	時価換算額 (台帳価格× 時価換算率)	
			B:支出 (決算)	C:減価償却費用	D:固定資産税相 当額(時価換算 額×税率)	E:法人税課税対 象余剰額(A－B －C－D)	F:法人税相当額 (E×税率)				
1	稚内船員保険保養所	42,116	42,628	807	618	▲ 1,937	0	44,053	▲ 1,937	113,593	36,350
2	気仙沼船員保険保養所	51,745	52,472	2,366	1,387	▲ 4,480	0	56,225	▲ 4,480	270,825	86,664
3	鳴子船員保険保養所	127,885	123,271	2,674	1,888	52	19	127,852	33	347,138	111,084
4	三崎船員保険保養所	65,474	64,917	1,330	966	▲ 1,739	0	67,213	▲ 1,739	177,648	56,847
5	箱根船員保険保養所	124,604	120,684	1,802	1,490	628	221	124,197	407	332,516	106,405
6	焼津船員保険保養所	80,796	81,701	1,218	1,361	▲ 3,484	0	84,280	▲ 3,484	250,147	80,047
7	鳥取船員保険保養所	58,923	57,424	1,151	1,462	▲ 1,114	0	60,037	▲ 1,114	304,594	97,470
8	俵山船員保険保養所	12,027	18,180	524	388	▲ 7,065	0	19,092	▲ 7,065	86,599	27,712
9	内子船員保険保養所	52,787	58,540	1,103	1,887	▲ 8,743	0	61,530	▲ 8,743	421,249	134,800
10	指宿船員保険保養所	22,523	28,713	794	853	▲ 7,837	0	30,360	▲ 7,837	177,622	56,839
合 計		638,880	648,530	13,769	12,300	▲ 35,719	240	674,838	▲ 35,958	2,481,931	794,218

(注1) 三崎の支出には土地借料2,332千円(平成19年度)を計上している。(神奈川県からの借地)

(注2) 固定資産税相当額を算出するための税率は箱根、俵山、内子を1.4%、鳥取、指宿を1.5%、気仙沼を1.6%、それ以外を1.7%とし法人税相当額を算出するための税率は稚内、鳴子、鳥取、俵山、指宿を35.91%、それ以外を35.19%としている。

(注3) 時価換算率については、32%としている。

## 近隣類似施設等一覧表

施設名	名 称	宿泊料金	( 1泊2食料金) 船員保険施設	
			船員保険 (本人・家族)	一 般
小 樽	A	9,125円	7,920円	9,967円
	B	9,000円		
	C	7,900円		
長 野	A	10,650円	7,710円	9,736円
	B	7,900円		
	C	10,200円		
神 戸	A	11,775円	7,500円	9,505円
	B	10,000円		
	C	11,550円		
久留米	A	6,500円	7,920円	9,967円
	B	10,500円		
	C	7,500円		

# 近隣類似施設等一覧表

施設名	名 称	宿泊料金	( 1泊2食料金) 船員保険施設	
			船員保険 (本人・家族)	一 般
稚 内	A	7,825円	5,350円	6,925円
	B	8,400円		
	C	7,350円		
気仙沼	A	7,875円	5,880円	7,455円
	B	7,350円		
	C	6,825円		
鳴 子	A	9,968円	6,135円	8,466円
	B	9,000円		
	C	7,150円		
三 崎	A	14,000円	6,195円	7,770円
箱 根	A	9,500円	6,765円	8,340円
	B	10,500円		
	C	9,600円		
焼 津	A	8,500円	6,135円	7,710円
	B	8,000円		
	C	10,000円		
鳥 取	A	9,000円	6,090円	7,665円
	B	7,500円		
	C	7,500円		
俵 山	A	8,400円	5,670円	7,245円
	B	5,700円		
	C	9,450円		
内 子	A	7,140円	5,565円	7,140円
	B	12,600円		
	C	9,660円		
指 宿	A	7,500円	6,240円	7,815円
	B	9,240円		

# 福祉施設利用一泊二食付の料金表

(単位：円)

施 設 名	1 人 1 泊利用料金・食事料金（消費税等を含む）			
	和室 8 畳を 3 人で利用した場合の 1 人当たり料金			
	洋室 ツイン（バス・トイレ付）を 2 人で利用した場合の 1 人当たり料金			
	船員保険（本人・家族）		一 般	
	和 室	洋 室	和 室	洋 室
稚 内 船 員 保 険 保 養 所	5,350	6,925	6,925	8,500
気 仙 沼 船 員 保 険 保 養 所	5,880	6,930	7,455	8,505
鳴 子 船 員 保 険 保 養 所	6,135	—	8,466	—
三 崎 船 員 保 険 保 養 所	6,195	7,035	7,770	8,610
箱 根 船 員 保 険 保 養 所	6,765	8,340	8,340	9,915
焼 津 船 員 保 険 保 養 所	6,135	6,765	7,710	8,340
鳥 取 船 員 保 険 保 養 所	6,090	7,140	7,665	8,715
俵 山 船 員 保 険 保 養 所	5,670	6,825	7,245	8,400
内 子 船 員 保 険 保 養 所	5,565	7,140	7,140	8,715
指 宿 船 員 保 険 保 養 所	6,240	—	7,815	—
小樽船員保険健康福祉センター	7,920	8,445	9,967	10,545
長野船員保険健康福祉センター	7,710	8,550	9,736	10,660
船員保険総合福祉センター	7,500	7,815	9,505	9,851
久留米船員保険健康福祉センター	7,920	8,445	9,967	10,545

## ※船員保険年金受給者の料金割引

●船員保険年金受給者（加給金該当者を含む）の平日料金は船員保険室料から 315 円を割引いたします。（但し、平日とはゴールデンウィーク・夏期・年末年始・金・土・祝日の前日を除く日のことです。）

## ※海事関係者とご家族の料金割引

●海事関係者とご家族は、一般室料から 1,050 円、平日に利用された場合は、1,365 円割引いたします。（但し、平日とはゴールデンウィーク・夏期・年末年始・金・土・祝日の前日を除く日のことです。）

## ※小人の料金割引

●小人宿泊料金（小学校就学児童）は大人宿泊料金の 80%、幼児宿泊料金（3 才以上未就学児）は大人宿泊料金の 40%を頂きます。3 才未満は無料とし、寝具をご利用の場合は 735 円頂きます。

（注）①施設及びご利用時期により、室料を加算させていただく場合があります。

②消費税 5%は、この料金に含まれております。

③サービス料、入湯税は、施設により、この料金に含まれております。